

伊勢度会地区防犯だより

令和4年 春号

地域安全版・暴力追放版

編集・発行

伊勢度会地区生活安全協会
伊勢市・玉城町・度会町・南伊勢町
<http://www.isebouhan.jp/>

令和3年度の防犯功労者表彰受賞者

令和3年度は、10月8日（金）に三重県総合文化センターで予定されていた『地域安全・暴力追放三重県民大会』の式典（防犯功労表彰等）が新型コロナウイルス感染症の影響により中止されたことから、伊勢・度会地区からの受賞者2名の表彰伝達式を下記のとおり開催いたしました。



◎（公財）全国防犯協会連合会表彰

○防犯栄誉銀章

伊勢度会地区生活安全協会職域安全部会会長
・鈴木 勝氏



◎中部防犯協会連絡協議会表彰

○防犯功労者

伊勢市自主防犯団体連絡会 大倉うぐいす台防犯委員会
・岩崎 一男氏

開催日：令和3年11月19日（金）
場 所：伊勢市役所 市長応接室

令和3年度 新入学児童に「防犯用ホイッスル」を贈呈しました

令和3年度は昨年同様、コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されることから、新入学児童を招待しての贈呈式は実施せず、伊勢市教育委員会にてホイッスル贈呈を行い、その後各管内の教育委員会を順次訪問し贈呈しました。

開催日：令和3年5月11日（火）

場 所：伊勢市教育委員会 度会町教育委員会
南伊勢町教育委員会 玉城町教育委員会

贈呈品：防犯用ホイッスル

伊勢市	980個	度会町	58個
玉城町	154個	南伊勢町	43個



令和3年度の伊勢度会地区生活安全協会表彰受賞者

令和3年度は、コロナウイルス感染症の影響により、当生活安全協会定期総会が書面決議となりましたので、令和3年度の各部会の表彰受賞者についてご紹介いたします。



令和3年度 表彰者名簿(敬称略)

◎地域安全部会

- 防犯功労団体の部
 - ・南伊勢町神津佐区 (代表/田畑 紀實)
 - ・桜木町防犯委員会 (代表/寺田 彰)
- 防犯功労者の部
 - ・田畑 紀實 (南伊勢町区長会会長)
 - ・花井 政彦 (桧尻防犯パトロール隊)
 - ・平松 民生 (八日市場町防犯パトロール隊)

◎職域安全部会

- 優良防犯組合の部
 - ・(一社)伊勢地区歯科医師会 (代表/田口 昇)
 - ・三重県遊技業協同組合伊勢支部 (支部長/山口 浩二)
- 優良防犯組合員の部
 - ・出口 順子 (三重県社交飲食業生活衛生同業組合)

◎金融機関安全部会

- 防犯功労団体の部
 - ・(株)百五銀行筋向橋支店 (支店長/森 博紀)
- 防犯功労者の部
 - ・森本 友香 ((株)百五銀行筋向橋支店)
 - ・久保 美穂 ((株)百五銀行筋向橋支店)

◎少年健全育成部会

- 防犯功労者の部
 - ・森川 泰宏 (玉城町青少年を育てる会)
 - ・中村 さち子 (南伊勢町民生委員・児童委員協議会)
 - ・和谷 智恵 (五十鈴中学校区青少年健全育成協議会)
 - ・奥田 孝 (御園中学校区青少年健全育成協議会)

◎暴力追放部会

- 防犯功労団体の部
 - ・(公社)三重県宅地建物取引業協会伊勢志摩支部 (支部長/浅沼小百合)
- 防犯功労者の部
 - ・中西 英子 (伊勢市)

令和3年度 全国地域安全運動ポスター・標語及び青パト写真の審査結果

今年度も全国地域安全運動ポスターおよび標語の応募を行い、皆様からたくさんのご応募をいただきまして、ありがとうございます。今回入賞されたのは以下の皆さんです。



橋本 紗弥子さんの作品

特殊詐欺・悪質商法の被害防止

優秀賞 橋本 紗弥子さん

特別賞 伊勢市ひまわり

「標語の部」入賞者

最優秀賞

特殊詐欺・悪質商法の被害防止
「合言葉 家族と防ぐ 特殊詐欺」

橋本 紗弥子さん

優秀賞

特殊詐欺・悪質商法の被害防止
「留守電で 相手確認 詐欺防止」
暴力団への加入阻止
「街ぐるみ 暴力排除で 住みよい社会」

橋本 直子さん

優良賞

暴力団への加入阻止
「暴力団の 誘いに乗らない 近づかない」

中西 英子さん

令和3年度 地域安全ポスターの審査結果

夏休み期間中に伊勢市内と度会郡3町の小中学生から募集した「地域安全ポスター」の審査会が行われ、その中から入賞者が決まりました。今年度も沢山のご応募を頂き、ありがとうございます。今回入賞されたのは以下の皆さんです。



中西 椰乃さんの作品



中川凜音さんの作品



内田望心さんの作品

令和3年度入賞者名簿(敬称略)

◆ 最優秀賞 ◆

中島小学校 3年 内田 望心
小俣小学校 4年 中川 凜音
五十鈴中学校 3年 中西 椰乃

◆ 優秀賞 ◆

厚生小学校 1年 海瀬 楓牙
有緝小学校 2年 村林 瑛太
小俣小学校 4年 桑井 大和
中島小学校 5年 門とき 舞
厚生小学校 6年 大西 真鈴
皇學館中学校 1年 伊東 亜里紗
皇學館中学校 2年 黒田 都古
港中学校 2年 山口 心菜

◆ 優良賞 ◆

早修小学校 2年 前田 康輝
小俣小学校 4年 西川 怜奈
度会小学校 5年 山下 真白
厚生小学校 5年 宮間 琉衣
有緝小学校 5年 濱口 愛奈
五十鈴中学校 2年 鈴木 菜月
五十鈴中学校 2年 橋爪 咲月
五十鈴中学校 3年 森本 太一
五十鈴中学校 3年 早田 夏姫

特殊詐欺撲滅の日における特殊詐欺被害防止啓発活動



パローミタス伊勢店等の伊勢市内のスーパーや郵便局において、毎月15日に特殊詐欺撲滅の日の啓発活動を実施しました。

開催日: 令和3年4月15日(火) 場 所: ぎゅーとら小俣店	開催日: 令和3年9月15日(水) 場 所: パローミタス伊勢店
開催日: 令和3年5月14日(火) 場 所: ぎゅーとらハイジ店	開催日: 令和3年10月15日(金) 場 所: 豊浜郵便局
開催日: 令和3年6月15日(火) 場 所: パローミタス伊勢店	開催日: 令和3年11月15日(月) 場 所: パローミタス伊勢店
開催日: 令和3年7月15日(火) 場 所: ぎゅーとら小俣店	開催日: 令和3年12月15日(水) 場 所: ぎゅーとらハイジ店
開催日: 令和3年8月13日(火) 場 所: 伊勢郵便局	開催日: 令和4年1月14日(金) 場 所: パローミタス伊勢店 場 所: ぎゅーとら小俣店

警察署長感謝状の受賞

令和3年12月16日、伊勢警察署にて警察業務協力者に対する感謝状贈呈式が行われ、協力を行った各団体・個人に対し、伊勢警察署より感謝状が贈呈されました。当協会の被贈呈者は次の方々です。

団体表彰



子どもの見守り活動の功労
御菌まちづくり協議会
代表者 奥田 孝 氏



子どもの見守り活動の功労
藤里団地防犯見回り隊
代表者 稲葉 洋二 氏

個人表彰



特殊詐欺撲滅に関する広報啓発活動の功労
新 武則 氏
小俣町地域安全ボランティア代表、振り込め詐欺等撲滅員



特殊詐欺撲滅に関する広報啓発活動の功労
山本 優 氏
伊勢市吹上町会会員・振り込め詐欺等撲滅員



特殊詐欺撲滅に関する広報啓発活動の功労
及び防犯パトロールの功労
畦地 義久 氏
伊勢市徳川山町会
防犯生活委員会代表

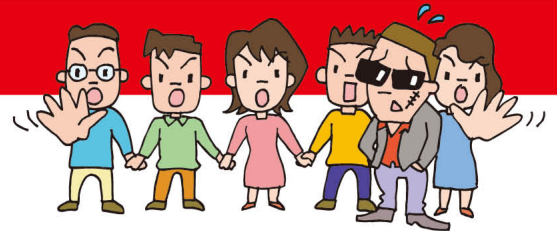
開催日: 令和3年12月16日(木) 場 所: 伊勢警察署

地域安全カレンダー

令和3年中に募集した地域安全ポスターおよび標語の入賞作品を掲載した地域安全カレンダーが完成しました。ひとりひとりが防犯意識を持ち、みんなで協力しながら、安全・安心な街づくりを目指していきましょう!



暴力追放版



有事の対応(不当要求対応要領)

1 来訪者のチェックと連絡

受付係員又は窓口員は、来訪者の氏名等の確認と用件及び人数を把握して、対応責任者に報告し、応接室等に案内する。

2 相手の確認と用件の確認

落ち着いて、相手の住所、氏名、所属団体名、電話番号を確認し、用件の確認をすること。代理人の場合は、委任状の確認を忘れないように。

3 対応場所の選定

素早く助けを求めることができ、精神的に余裕をもって対応できる場所(自社の応接室)等の管理権の及ぶ場所を選ぶ。暴力団等の指定する場所や、組事務所には絶対に出向かないこと。やむをえず出向かざるをえない時は、警察に事前・事後連絡をする。

4 対応の人数

相手より優位に立つための手段として、可能な限り相手より多い人数で対応し、役割分担を決めておく。

5 対応時間

可能な限り短くすること。最初の段階で「何時までならお話を伺います。」などと告げて対応時間を明確に示すこと。対応時間が過ぎても退去しない場合は、不退去罪での被害届を出す旨を告げて警察へ連絡する。

6 言動に注意する

暴力団は、巧みに論争に持ち込み、応対者の失言を誘い、又は言葉尻をとらえて厳しく糾弾してきます。「申し訳ありません」、「検討します」、「考えてみます」などは禁物です。

7 書類の作成・署名・押印

暴力団は「一筆書けば許してやる」などと詫言状や念書等を書かせたがりませんが、後日金品要求の材料などに悪用します。また、暴力団員等が社会活動に名を借りて署名を集めることがありますので署名や押印は禁物です。

8 トップは対応させない

いきなりトップ等の決裁権を持った者が対応すると、即答を迫られますし、次回以降からの交渉で「前は社長が会った。お前ではだめだ。社長を出せ、社長が会わない理由を言え」などと喰ってかかれます。

9 即答や約束はしない

暴力団員の対応は、組織的に実施することが大切です。相手の要求に即答や約束はしないことです。暴力団員は、企業の方針の固まらない間、勝負の分かれ目と考えて執拗に、その場で回答を求めてきます。

10 湯茶の接待をしない

湯茶を出すことは、暴力団員が居座り続けることを容認したことになりかねません。また、湯飲み茶碗等を投げつけるなど、脅しの道具に使用されることがあります。歓迎するお客さんではありませんので、接待は不要です。

11 対応内容の記録化

電話や面談の対応内容は、犯罪検挙や行政処分、民事訴訟の証拠として必要です。相手に明確に告げて、メモや録音、ビデオ撮影をする。

12 機を失せず警察に通報

不要なトラブルを避け、受傷事故を防止するため、平素の警察、暴追センターとの連携が早期解決につながります。

お役立ち情報満載 Twitter開設しました!

お気軽にフォローしてください https://twitter.com/ise_bouhan

暴力団追放! 「三ない運動 **プラスワン** +1」の推進

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。



暴力団を 恐れな

恐れは「誤ったイメージから」
恐れることは暴力団を
助長させる。

- 暴力団は恐ろしいものではありません。皆で相談し合い、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

暴力団に 金を出さない

金が「腐れ縁の元」
暴力団を支援・容認する
ことになる

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の手助けをすることになります。
- 暴力団は、一度味を占めると、何回も金を要求し続けてしぼり取るのです。
- 暴力団は自らの遊びや組の活動資金を、常にかぎ回っているカネのための集団です。

暴力団追放 「三ない運動+1」 の推進

暴力団を 利用しない

全てを「金づるにする」
それが暴力団の
姿勢です。

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髄までしぼられます。
- 暴力団は、タダでは動かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いを見ると、トコトン食らい付き離れません。

+

暴力団と 交際しない

交際は「暴力団の活動を助長」
暴力団はあらゆる機会を
狙って近づいてくる。

- 暴力団と関係すること自体が不当要求のきっかけになることがあります。
- 暴力団と交際していると「暴力団と社会的に非難されるべき関係にある者」とされ、公共事業等から排除されることがあります。



暴力団が**恐れている**もの、それは、**あなたの暴力団を恐れな**い「**勇氣**」なのです。

みんなで作ろう 安全・安心のまち 伊勢度会地区生活安全協会

事務局 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1481-3 伊勢警察署内
ホームページURL <http://isebouhan.jp/> Twitter https://twitter.com/ise_bouhan

一市三町と各関係機関・団体・伊勢警察署との連携と御協力のもと、地域の人々が安全安心に暮らせるように、犯罪の防止・少年の健全育成・自治会・老人会などでの防犯講話による地域安全活動の推進等を日々行っております。

みんなHPも見てね!



Twitter 開設しました!



@ise_bouhan
でフォローしてね!